

7 | 2020年度 開講科目

開講科目一覧表の見方

履修年次

履修ができる学年を示します。 例) 2～：2年次以上で履修できる科目です。

登録コード

科目を特定する「科目コード」とクラスを特定する「クラスコード」で構成されています。クラスコードが明記されている科目は、科目登録の際、両方のコードを正しく入力してください。

科目名・クラス

○で囲んだ数字はクラスを示します。科目名が同じで、クラス番号が違う科目は特別に認められている科目を除いて、1つのクラスしか履修することはできません。

校 地

授業が開講される校地を表します。

今 : 今出川校地

田 : 京田辺校地

交流セ：大学のまち交流センター（キャンパスプラザ京都）

期間・時間

授業の開講される期間と週時間を表します。

春2：春学期に開講。週2時間（週1コマ）

春4：春学期に開講。週に4時間（週2コマ）

秋2：秋学期に開講。週2時間（週1コマ）

春・秋2：春学期～秋学期（通年）に開講。週2時間（週1コマ）

春集中：春学期に開講。集中科目（時間の指定がない）

登録方法

登録に際して留意事項や特別な手続きが必要なものについて、記載しています。

- 大学一括登録 : 大学が一括して登録しますので、登録手続きは不要です。
- 先行登録 : 『登録要領』を確認の上、登録をしてください。
- クラス指定 : 指定されたクラスを登録してください。
- プレースメントテスト : プレースメントテストによってクラスが指定されます。決定したクラスを大学が一括して登録しますので、登録手続は不要です。

履修条件

当該科目を履修するために必要な条件を記載しています。科目名が記載されている場合は、その科目を履修済みであることが条件となります。

*他学部設置科目について

グローバル地域文化学部では、他学部設置科目を履修することが可能です。履修が可能な科目は、別紙「グローバル地域文化学部時間割表」に掲載しています。履修する場合は、各学部の『履修要項』を参照してください。（『履修要項』は今出川キャンパス教務センターにて閲覧できます）

「見る」「聴く」「話す」「四肢を使って作業する」など、心身の機能障がいのため「社会的障壁」となる内容を含む科目（演習、実験、実習、語学など）については、「合理的配慮」として代替措置をとることが可能なものがあります。登録前に所属学部事務室までご相談ください。

■選択必修科目B群（スタディ・アブロード科目群）について

概 要

本学部では、選択必修科目B群（スタディ・アブロード科目群）にて、様々な行き先、期間の海外留学科目を設置しています。海外体験を通して、実用的な外国語能力を向上させることと共に、当該地域の問題及びグローバルな諸問題を深く理解することを目的としています。選択必修としていることからわかる通り、本学部生は在学中に最低一度、海外で実施されるプログラムに参加する必要があります。計画的に履修してください。

卒業要件

1 単位を履修すること。卒業要件を超過する単位は選択必修科目C群（外国語関連科目群）の当該言語の卒業単位に算入します。

各プログラムについて

以下に当科目群で履修できるプログラムを紹介します。詳細は各プログラムの募集説明会等で確認してください。

1. 海外語学研修プログラム

①サマープログラム

日本で行われる事前授業の後、夏期休暇中に海外における短期集中の語学学習を行います。高度な外国語運用能力を養成するとともに、現地での生活体験を通してその国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚豊かな人材を養成することを目指します。

【2020年度実施予定プログラム】

プログラム名	研修地	配当年次	開講学期	単位数
サマープログラム・英語A	ヨーク大学（イギリス）	1～	春	4
	ディーキン大学（オーストラリア）			
	アリゾナ大学（アメリカ）			
	ゲルフ大学（カナダ）			
	セブ医科大学（フィリピン）			
	トンプソン・リバーズ大学（カナダ）			
サマープログラム・英語B	スタンフォード大学（アメリカ）	1～	春	3
	カリフォルニア大学デービス校（アメリカ）			
	コーク・カレッジ大学（アイルランド）			
	ロンドン芸術大学（イギリス）			
サマープログラム・英語C	ケンブリッジ大学（イギリス）	1～	春	2
	カリフォルニア大学サンディエゴ校（アメリカ）			
サマープログラム・ドイツ語B	マルティン・ルター大学（ドイツ）	2～	春	3
サマープログラム・フランス語	フランシュ=コンテ大学（フランス）	2～	春	4
サマープログラム・中国語	北京大学（中国）	2～	春	4
サマープログラム・スペイン語	ラス・アメリカス大学（メキシコ）	2～	春	4
サマープログラム・ロシア語	ロシア国立サンクトペテルブルグ経済大学（ロシア）	2～	春	4
サマープログラム・ロシア語	延世大学（韓国）	2～	春	3

②スプリングプログラム

秋学期に日本で行われる事前授業の後、2月～3月の春期休暇中に現地での生活体験と集中的な語学研修を行うことにより、外国語運用能力を養成するとともに、その国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚豊かな人材を養成することを目指します。

【2020年度実施予定プログラム】

プログラム名	研修地	配当年次	開講学期	単位数
スプリングプログラム・英語A	ホーソン・メルボルン英語学校（オーストラリア）	1～	秋	4
	ヨーク大学（イギリス）			
	セブ医科大学（フィリピン）			
スプリングプログラム・英語B	セント・メアリーズ大学（カナダ）	1～	秋	3
	オークランド大学（ニュージーランド）			
スプリングプログラム・英語C	カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）	1～	秋	2
	オタゴ大学（ニュージーランド）			
スプリングプログラム・ドイツ語	フライブルク大学（ドイツ）	1～	秋	3
スプリングプログラム・フランス語	CAVILAM-Alliance française （クレルモン・フェラン大学監修）（フランス）	1～	秋	3
スプリングプログラム・中国語	華東師範大学（中国）	1～	秋	1
スプリングプログラム・スペイン語C	サラマンカ大学（スペイン）	1～	秋	2
スプリングプログラム・コリア語	慶熙大学（韓国）	1～	秋	3

③セメスタープログラム

事前授業で異文化コミュニケーションの実践的な方法論や訪問先の社会・文化について学んだ後、秋学期中に現地地で合計350時間程度の語学研修を受け、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングの4技能を総合的に上達させるとともに、大学生としてふさわしいクリティカルシンキング（批判的思考法）を鍛えることを目指します。

【2020年度実施予定プログラム】

プログラム名	研修地	配当年次	開講学期	単位数
セメスタープログラム・英語Ⅰ・Ⅱ	ウィニペグ大学（カナダ）	2～	秋	8
	ディーキン大学（オーストラリア）			
	ハワイ大学（アメリカ）			
セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ	チュービンゲン大学（ドイツ）	2～	春	8

※セメスタープログラム・英語およびドイツ語に参加する場合、当該科目の開講学期には、その他の科目の登録はできない。

※3年次にセメスタープログラムに参加した場合、3年次生必修科目である「グローバル地域文化発展セミナーⅠまたはⅡ」は帰国後の4年次に履修すること。

2. 海外インターンシップ

事前授業で研修先に関する知識や、基本的な社会人としてのマナー、危機管理等を学んだ後、夏期休暇中に現地へ赴き、企業の視察・見学、現地の学生や現地企業で働くビジネスマンとの交流、各種企業における実地研修などを体験します。海外の企業・団体における見学・実習を通じて、学習意欲を喚起し、将来の仕事やキャリアに関する関心と就業意識の形成を目指します。

【2020年度実施予定プログラム】

プログラム名	研修地	配当年次	開講学期	単位数
海外インターンシップ	オーストラリア（メルボルン）	2～	春	2
	カナダ（バンクーバー）			
	中国（上海）			

3. 海外語学プログラム（英語）Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

「海外語学プログラム（英語）」は、グローバル地域文化学部生用にスタディ・アブロード科目群の1つとして提供されます。1 Semester（約4ヶ月間）海外の研修校で集中的に英語研修を受けることによって、英語の運用能力を総合的に高めることを目的とします。

【2020年度実施予定プログラム】

プログラム名	研修地	配当年次	開講学期	単位数
海外語学プログラム（英語）Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	ウェスタン・ミシガン大学（アメリカ）	2～	秋	9

※現地での研修中の本学での履修に関しては、Semesterプログラムと同じ扱いになります。

4. 海外フィールドワーク

グローバル教育センターが開設協力している全学共通教養教育科目で、政府機関や民間団体を集中的に訪問します。グローバル地域文化学部では、下記プログラムに合格・参加した場合、帰国後の秋学期に「留学とキャリア形成」（1単位）を履修することを条件に、選択必修科目B群（スタディ・アブロード科目群）の卒業要件を満たすものとして取り扱います。なお、下記のプログラムの単位は選択科目C群に算入します。

【2020年度実施予定プログラム】

プログラム名	研修地	配当年次	開講学期	単位数
Mid-college “Be Strong” Program	アメリカ（ワシントンD.C.）	1～	春	4
Freshman “Go Global” Program	ベトナム（ホーチミン他）	1～	春	2
	ドイツ（テュービンゲン）他	1～	秋	2

5. ヨーロピアン・スタディーズEUキャンパスプログラム

本学の海外キャンパスであるEUキャンパス（ドイツ・テュービンゲン大学）で実施するプログラムです。テュービンゲン大学が提供するIES科目（6科目）と本学学部が設置する科目（6科目）で構成され、英語（または日本語）でドイツ、ヨーロッパへの理解を深めることを目的としています。下記プログラムに合格・参加した場合、選択必修科目B群（スタディ・アブロード科目群）の卒業要件を満たすものとして取り扱います。なお、下記のプログラムで履修した科目の単位は選択科目C群に算入します。

【2020年度実施予定プログラム】

プログラム名	研修地	配当年次	開講学期	単位数
ヨーロピアン・スタディーズEUキャンパスプログラム	テュービンゲン大学（ドイツ）	2～	秋	※

※プログラム内で履修する科目数によります。

6. 留学とキャリア形成

留学経験を将来のキャリアに活かすために、留学経験を踏まえて、グローバル人材となるための資質について考え、議論し、キャリア計画を立てることを支援する授業です。

科目名	履修条件	配当年次	開講学期	単位数
留学とキャリア形成	欄外参照	1～	秋	1

選択必修科目B群（スタディ・アブロード科目群）内の留学プログラム（下記履修条件①～⑨）を履修し合格評価を得ることが卒業要件ですが、それ以外の海外フィールドワーク（26頁4. 海外フィールドワークを参照）や各国政府主催の留学や海外研修（27頁7. その他②を参照）に参加後、「留学とキャリア形成」を履修することを条件に選択必修科目B群（スタディ・アブロード科目群）の卒業要件を満たすものとして取り扱います。

履修条件

以下の科目を履修中もしくは履修済であること

- ①サマープログラム・英語
（英語A / 英語B / 英語C）
- ②サマープログラム・初修外国語
（ドイツ語A / ドイツ語B / フランス語 / 中国語 / スペイン語 / ロシア語 / コリア語）
- ③スプリングプログラム・英語
（英語A / 英語B / 英語C / 英語D）
- ④スプリングプログラム・初修外国語
（ドイツ語 / フランス語 / 中国語 / スペイン語 / スペイン語C / コリア語）
- ⑤セメスタープログラム・英語 I / 英語 II
- ⑥セメスタープログラム・ドイツ語 I / ドイツ語 II
- ⑦海外インターンシップ
- ⑧スタディ・ツアー
- ⑨海外語学プログラム（英語） I / II / III
- ⑩Freshman “Go Global” Program
- ⑪Mid-college “Be Strong” Program

※派遣留学、交換留学およびヨーロッパ・スタディーEUキャンパスプログラム終了後の学生も当科目履修可。

※学部が認定した各国政府主催の留学や海外研修に参加し、6. その他②の認定を希望する学生は当科目を必ず履修すること。

注意事項

※修得した単位は英語のスタディ・アブロード科目として単位を付与します（選択必修科目B群のスタディ・アブロード科目の単位として1単位付与、もしくは選択必修科目C群の英語科目の単位として1単位付与）

※上記①～⑪の科目と「留学とキャリア形成」を同一年度に登録し、①～⑪の科目が不合格となった場合は「留学とキャリア形成」の登録は無効となります。

7. その他

①外国協定大学派遣留学制度による留学（派遣留学）または学部間協定留学制度による留学（交換留学）に参加した場合、選択必修科目B群（スタディ・アブロード科目群）の卒業要件を満たすものとして取り扱います。

②各国政府主催の留学や海外研修（またはそれらに準ずる留学や研修）に参加し、かつ参加後に「留学とキャリア形成」を履修した場合、学部の判断により選択必修科目B群（スタディ・アブロード科目群）の卒業要件を満たすものとして認定されることがあります。認定に該当するかの確認と認定申請は現地に発する2ヶ月前までにグローバル地域文化学部事務室で行って下さい。

サマープログラム／スプリングプログラム／セメスタープログラム／
海外インターシップ／海外語学プログラム(英語)／海外フィールドワーク タイムライン(例)

出願・選考期間
 事前授業
 現地研修期間 (期間は渡航先により異なります)

	サマープログラム		スプリングプログラム		セメスタープログラム(英語)	セメスタープログラム(ドイツ語)	海外インターシップ	海外語学プログラム(英語)	海外フィールドワーク	ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム
	初修外国語	英語	初修外国語	英語						
前年度11月										
12月										
1月										
2月										
3月										
当年度4月										
5月										
6月										
7月										
8月										
9月			選考のみ							
10月										
11月										
12月										
1月										
2月										
3月										

※このタイムラインは変更されることもあります。

配当年度次

サマープログラム	初修外国語	2年次生以上(2年次に渡航する場合の出願・選考は1年次秋学期)
	英語	1年次生以上(1年次に渡航する場合の出願・選考は1年次春学期)
スプリングプログラム	初修外国語	1年次生以上(1年次秋学期末に渡航する場合の登録は1年次秋学期)
	英語	1年次生以上(1年次秋学期末に渡航する場合の登録は1年次秋学期)
セメスタープログラム(英語・ドイツ語)		2年次生以上(2年次に渡航する場合の出願・選考は1年次秋学期)
海外インターンシップ		2年次生以上(2年次に渡航する場合の出願・選考は1年次秋学期)
海外語学プログラム(英語)		2年次生以上(2年次に渡航する場合の出願・選考は1年次秋学期)
海外フィールドワーク		1年次生以上(1年次に渡航する場合の出願・選考は1年次春学期)
ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム		2年次生以上(2年次に渡航する場合の出願・選考は1年次秋学期)

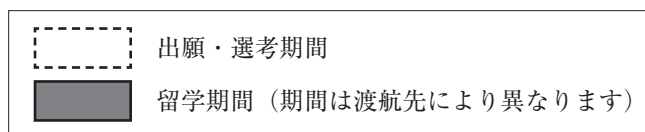
出願資格










セメスタープログラム(英語)	TOEFL-ITP [®] テスト450点以上あるいはTOEFL-iBT [®] テスト45点以上の者
セメスタープログラム(ドイツ語)	1年次生対象科目、または2年次生対象科目を履修済(登録中も可)のレベルを目安とする。 ※1年次生対象科目は(入門Ⅰ・Ⅱ、インテンシヴⅠ・Ⅱ) 2年次生対象科目は(応用Ⅰ～4、インテンシヴⅢ・Ⅳ) なお、本学の初修外国語としてドイツ語を選択していないドイツ語既習者の場合も、選考試験の結果次第で登録が認められる。
	グローバル地域文化学部在籍し、TOEFL-ITP [®] テスト435点以上あるいはTOEFL-iBT [®] テスト41点以上あるいはIELTS4.0以上の者

※その他のプログラムについては、各募集要項を参照すること。

派遣留学 タイムライン(例)

- 1年間留学する場合のタイムライン（例）です。
- B日程対象大学には、同志社大学の春学期から留学期間が開始される大学もあります。
- 1セメスターのみで留学することが可能な協定校もあります。



		1年次に出願	2年次に出願	3年次に出願
1年次	春学期			
	秋学期			
2年次	春学期			
	秋学期			
3年次	春学期			
	秋学期			
4年次	春学期			
	秋学期			
(5年次)	春学期			
	秋学期			

■外部試験結果による英語科目の単位認定について

入学前および在学中に、次頁の表のとおり、各種試験において一定の水準以上の成果を修めた場合は、**選択必修科目C群（英語）**の修得単位として認定します。

認定された単位は「ポスト・アドヴァンスト・イングリッシュA1」～「ポスト・アドヴァンスト・イングリッシュB2」という科目名で成績通知書や成績証明書に表記され、成績欄には「認定」と表示されます。GPAには算入されません。また、認定された単位は**セメスターおよび年間最高登録単位数には含まれません**。

1. 認定条件

申請に際し「ポスト・アドヴァンスト・イングリッシュA1」～「ポスト・アドヴァンスト・イングリッシュA4」では、次頁の表に記した各種試験の水準を満たすことに加え、指定科目を履修済みであることを条件としています。指定科目には、以下の科目が含まれます。単位認定1科目（2単位）につき、指定科目1科目の履修が条件となります。

指定科目

- 『全学共通教養教育科目履修要項』に記載の「グローバル・リベラルアーツ副専攻英語開講科目」
- SAP科目 ※全学共通教養教育科目のスタンフォード大学科目、AKP科目、KCJS科目
- 『グローバル地域文化学部履修要項』に記載の「外国語による科目の開講について」の科目一覧のうち、英語により授業を行う科目（2020年度グローバル地域文化学部履修要項では100～106頁に記載）

※指定科目は履修年度を問わず、在学中に履修したものを対象とします（単位認定されたものは対象外）。

※「ポスト・アドヴァンスト・イングリッシュB1」～「ポスト・アドヴァンスト・イングリッシュB2」は指定科目による条件を設けていません。

2. 単位認定申請手続き

単位認定希望者は、申請期間内に、単位認定申請書、成績通知書、外部検定試験結果（合格証明書やスコアカードの原本）をグローバル地域文化学部事務室に提出してください。

申請期間は春学期・秋学期の年2回設けます。詳細は掲示板等で周知します。

3. 認定について

- ①例えばTOEIC[®]L&Rテストで800点取得して、異なる指定科目を2科目履修済みの場合は「ポスト・アドヴァンスト・イングリッシュA1」および「ポスト・アドヴァンスト・イングリッシュA2」の2科目（4単位）が認定されます。
- ②試験結果は、申請日より遡って2年以内に取得したものに限りです。
- ③本科目による単位認定は8単位を上限とします。
- ④この制度により認定された科目と単位は「外国語honors」申請時の出願資格である英語関連科目には参入されません。
- ⑤休学期間中の申請はできません。
- ⑥窓口提出のみ受け付けます。（派遣留学やセメスタープログラム参加中には申請できません。）

〈単位認定条件一覧表〉

試験名	ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA1	ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA2	ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA3	ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA4	ポスト・アドヴァンス・イングリッシュB1	ポスト・アドヴァンス・イングリッシュB2
TOEFL®PBTテスト	550以上	550以上	550以上	550以上	600以上	600以上
TOEFL ITP®テスト	550以上	550以上	550以上	550以上	—	—
TOEFL iBT®テスト	79以上	79以上	79以上	79以上	100以上	100以上
TOEIC®L&Rテスト	730以上	730以上	730以上	730以上	900以上	900以上
TOEIC®L&Rテスト(IP)	730以上	730以上	730以上	730以上	—	—
IELTS	6.0以上	6.0以上	6.0以上	6.0以上	7.0以上	7.0以上
実用英語技能検定	準1級	準1級	準1級	準1級	1級	1級
国際連合公用語英語検定試験	A級	A級	A級	A級	特A級	特A級
認定単位数	2単位	2単位	2単位	2単位	2単位	2単位
	ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA 1からポスト・アドヴァンス・イングリッシュB2まで、合わせて最大8単位まで					
その他、申請および認定の条件	<ul style="list-style-type: none"> 指定科目の中から1科目を履修済みであること。 ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA1が認定済またはポスト・アドヴァンス・イングリッシュA1と同時に申請していること。 指定科目（ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA1・2の認定時に申請した科目を除く）の中から、1科目を履修済みであること。 ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA1・2が認定済またはポスト・アドヴァンス・イングリッシュA3と同時に申請していること。 指定科目（ポスト・アドヴァンス・イングリッシュA1・2・3の認定時に申請した科目を除く）の中から、1科目を履修済みであること。 認定基準を満たしている場合、ポスト・アドヴァンス・イングリッシュB2と同時に認定する。 認定基準を満たしている場合、ポスト・アドヴァンス・イングリッシュB1と同時に認定する。 					